

要請番号 (JL51219B18)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガーナ	H135 学校保健		個別	新規	2年	・ 2020/1 ・ 2020/2 ・ 2020/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

ガーナ教育サービス サウスダイ郡事務所

3) 任地 (ボルタ州サウスダイ郡 ペベ) JICA事務所の所在地 (アクラ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 4.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ガーナ教育サービス(Ghana Education Service:以下GES)は、教育省所管の政策実施機関であり、学校運営、教職員の管理や研修実施のほか、国内の学校教育全般にわたる運営・管理を担っており、ガーナ国内に約200の地方事務所がある。配属先となるサウスダイ郡事務所の管轄下には、ボルタ州サウスダイ郡内の小学校36校、中学校30校、高校4校の学校がある。これまでサウスダイ郡事務所には、5名の協力隊員(理数科教育、PCインストラクター、小学校教諭)が派遣されてきている。現在3名の小学校教諭が活動中(2020年10月まで)。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ガーナでは、国連児童基金(UNICEF)の支援により1992年からSHEP(School Health Education Program/学校保健)に取り組んでいる。各郡のGESには、SHEPコーディネーターと呼ばれる学校保健担当が配置され、郡内の公立の小中学校における学校保健プログラムの管理運営と、各学校の保健担当の教員に研修を実施している。しかし、各学校の保健担当者は教科担当が兼任しているため、学校保健の教育を受けておらず、学校保健活動は教員の能力や意欲によって大きな格差がある。また、サウスダイ郡では、女生徒の妊娠による退学も課題になっており、協力隊員には、学校や地域での啓発活動による保健教育の活性化と、学校保健担当教員の能力向上にむけた支援が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先のSHEP担当者や巡回校の保健担当教員等と協力し、以下の活動を行う。

- 1.小・中学校を巡回し、生徒の健康についての聞き取り調査・分析を行い、学校および配属先に健康改善に向けた提案を行う。
- 2.生徒およびその保護者に対して月経時の衛生管理、性教育、リプロダクティブヘルスに関する啓発活動(ヘルストーク等)を行う。
- 3.他地域の協力隊員およびカウンターパートと協力し、生徒および教員に向けた衛生・健康教育のワークショップを実施する。

?

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

救急箱、ベッドなど。巡回する学校に保健室は未設置である。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

SHEPコーディネーター1名(男性、40代、経験4年)
女子担当コーディネーター(女性、40代、経験1年)
指導対象者:
巡回先小・中学校保健担当教員及び生徒(トドメ小学校約400人/校、トドメ中学校約130人/校)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	その他	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(養護教諭) [学歴]：() 備考：
[性別]：() 備考： [経験]：(実務経験) 3年以上 備考：実務を通じた経験と知識が必要

任地での乗物利用の必要性
不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(25～35℃位) [電気]：(不安定)
[通信]：(インターネット可 電話可) [水道]：(不安定)

【特記事項】

不定期的な停電、断水がある。
生活使用言語は主にエヴェ語